

理論セミナー / Theory Seminar

Date: Jul.15 (Fri.), 2022 16:00-
Place: On Zoom and Lecture Room A632 , ISSP (Hybrid)
Speaker: 木野日織
Affiliation: (国)物質・材料研究機構
Title: 因果主導機能分解ネットワーク生成手法の
データスキーマ作成への適用

Abstract:

実験、理論計算で生成されたデータを再利用するためにデータを FAIR 原理に従い公開するオープンサイエンスの推進は世界的な流れである。データを公開するには共通した・もしくは相互変換可能なデータスキーマ (何をどの型で入れるのか) を用いて公開することが望ましいが、それ以前にデータスキーマ自体に対しては、新規手法に対してもスキーマの追加が容易に行えるような手法の基に作成することが望ましい。

多くのデータスキーマは参照を容易にするように階層構造を成す。このデータスキーマ作成の手法の一つに暗黙知を顕在化し概念を分解するオントロジーがある。オントロジーとは逆に、具体的な目的達成のために暗黙知である機能と手法を顕在化し、知識を統合する因果主導機能分解ネットワーク及び関連手法である対象物属性フローチャート[1]を用いてもデータスキーマとして利用可能な語彙の階層・ネットワーク構造を作成可能である。本セミナーでは第一原理プログラム AkaiKKR そして入出力解析スクリプト PyAkaiKKR に対して適用しデータスキーマを作成した例を紹介する[2]。

参考文献

[1] <https://doi.org/10.48550/arXiv.2205.00829>

[2] <https://doi.org/10.5281/zenodo.6753261>



<https://forms.gle/485dzjPGqgEL5vtXA>

[Please access here for the registration.](https://forms.gle/485dzjPGqgEL5vtXA)

Contact: Tetsuya Fukushima (ext. 63263)
e-mail: fuku@issp.u-tokyo.ac.jp